

地域のがん薬物治療を支える薬剤師養成コース (インテンシブコース)

養成目標

- 地域のがん医療に貢献する薬剤師

コースの特徴

- 地域の病診薬連携を強化するために、外来化学療法を受ける患者の処方せんを応需する保険薬局薬剤師を主な対象とし、処方意図の把握と疑義照会のポイントを学ぶことで、がん医療の均てん化に貢献することを目標としている。

対象者・修業年限

- がん医療に関わる保険薬局薬剤師、病院薬剤師・年2回（計8時間）